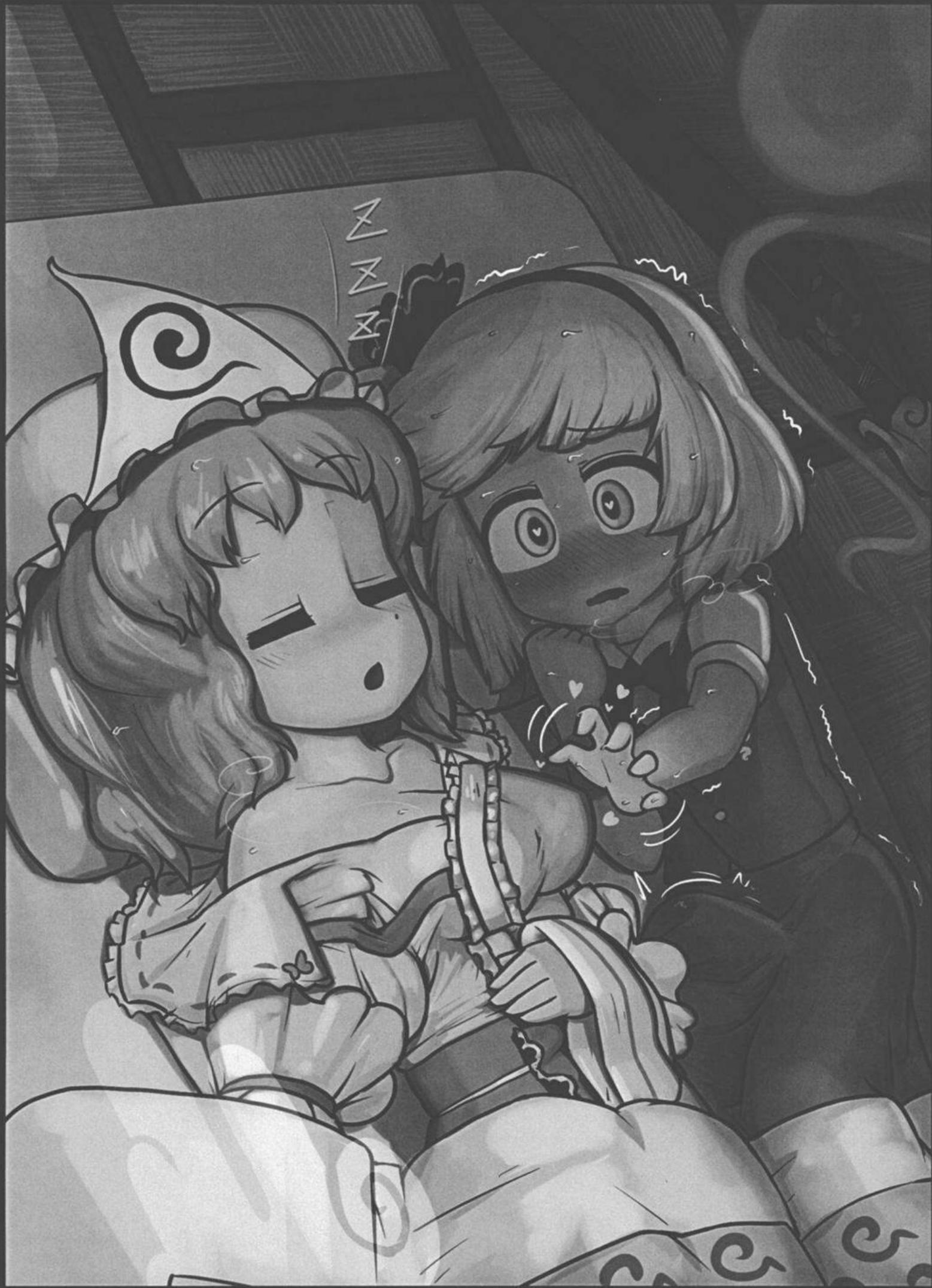


# 庭師の正夢



♀

R-18





幽々子様しっかりして下さい  
そろそろ剣術指南のお時間です

あー  
あっついわねー…



第一貴方から指南を受けて  
一体何になるっていうのかしらね

そ、それは言わないで  
下さいよ～



さぼっちゃダメですよ  
日々の運動も  
兼ねてるんですから

あら妖夢ったら  
こんな暑い日に何言ってるの

暑いのは  
夏だっていうのに  
そんな服着てるからじゃ...

ほらほら  
妖夢も暑いでしょ？  
打ち水でもしましょ  
そうしましょ

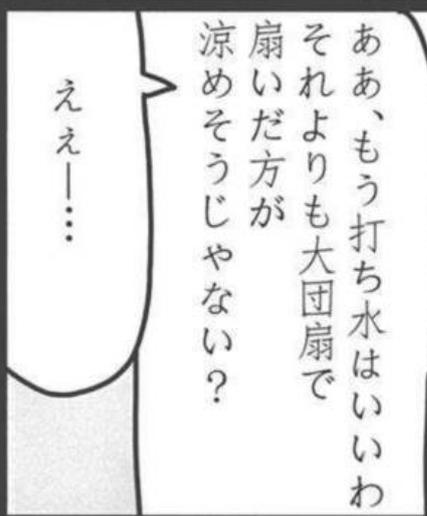
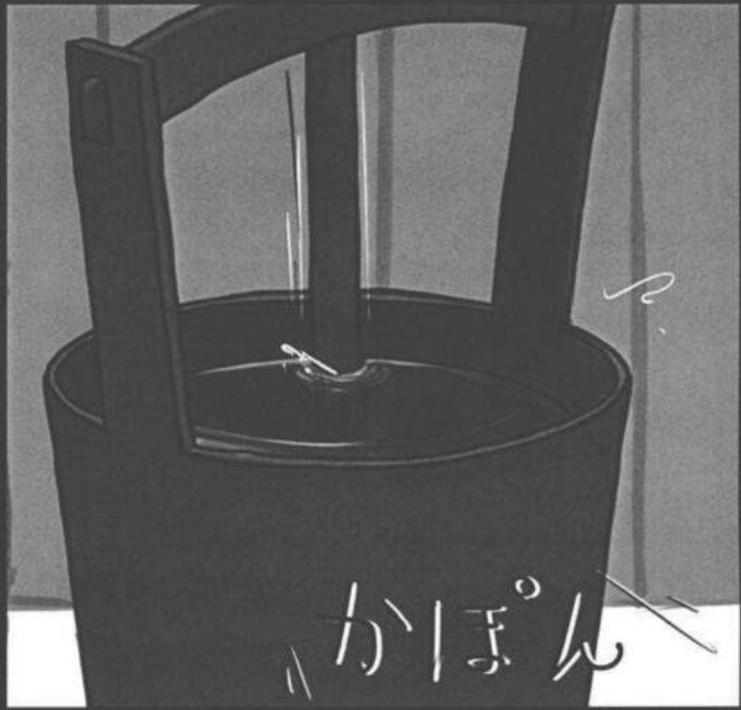
何言ってるのいつ客人が来ても良いように  
身だしなみを整えておくのが  
礼儀ってものでしょう？

よし決まりね  
ほら早く桶に水  
入れてきなさい

もーしよがないなあ  
涼しくなったら  
剣術指南ですよ

はいはい  
あゝ暑い









こ、興奮しちや  
ダメよ私っ

ぶん  
ぶん



があっ

ちよ、ちよっと！  
なんて格好  
してるんですか！  
身だしなみはどう  
したんですか!?



ああ上手よ妖夢  
腰にももっと風を頂戴

はぁ

ぐてえ

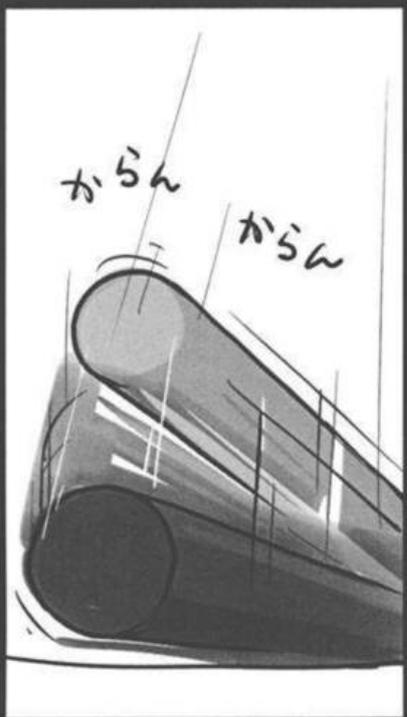


いいじゃない  
私たちの仲でしょ？  
ほら、手を休めないの



むん

幽々子様…  
番儒の下  
丸見え  
ですよ…っ



からん  
からん



あついえ  
なんでもありません

腰が  
引けてるわよ？  
どうしたの



？



いや！いいです！  
大丈夫ですっ！  
私はお風呂  
入りますので  
それじゃあ！



疲れちゃった？  
いいわよ  
交代しましょう  
妖夢も  
暑いでしょ？

おととと



いいこと  
思いついたわ



んー…  
妖夢は扇がれるの  
好きじゃなかったかしら  
何かお返し  
したかったんだけどね  
そういえば夜は私の部屋が  
一番涼しくなるのよね

もん  
もん

興奮しちゃって  
眠れないよ…

zzz

幽々子様と  
一緒の布団だなんて…っ

はあ…なんでこんな日に限って  
幽々子様と一緒に寝ようなんて  
言い出すんだろう…

ギン  
ギン

どうにかして  
収めないと  
おかしくなりそう…

zzz

31

んが

どうしよ：  
幽々子様の部屋じゃあ  
勝手にわからないわ：

まよろ  
まよろ

：幽々子様ったら  
私の気も知らないで：

んい

幽々子様  
起きないよね…？

てーん

だっ大丈夫  
ちよっと触ってみる  
だけだからっ！

ゴッ  
ッ  
ッ  
ッ

むい  
い  
い  
い

幽々子様あつ

やわらかい  
やわらかい

ギンツ

はぁ  
はぁ

もみ  
もみ  
もみ

ギンツ

いつも言いつけを  
聞いてるんだから  
このくらいしたっていいよねっ

すり  
すり

へこへこ  
へこ

すり

ひん

はぁ  
はぁ

むにっ  
むにっ

こす  
こす  
こす



私ってば何やってるんだろ…  
余計に興奮しちやったわ…

へたり

ふ

ひん  
ひん

ふん  
はっ

ごろりん

わっ

びっくりしたー…  
ただの寝返りか  
幽々子様全然起きそうにない…う

し

…脚もとっても素敵…

さす さす

ナ—  
ナ—

もうっ無防備な姿晒しちやってえ！  
見てるこっちの身にもなっつてよおっ！

ああっ  
あそこが幽々子様の…っ

こんな夢みたいなこと…  
もう二度と訪れないかも…！  
ああ幽々子様と関係を持ちたい…

び—ん

憧れの幽々子様の秘部が  
こんな目と鼻の先に…っ！！

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ

入れていいですよね...  
許してくださいっ

幽々子様っ!!

あっ

おは...おは...!

<13...>

ぞわわ

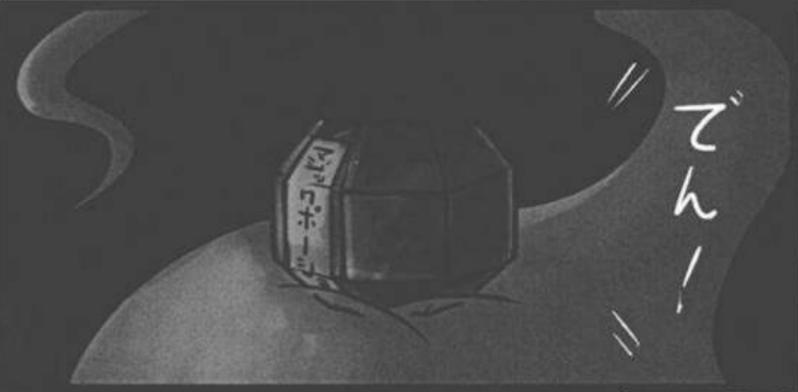
ぐちゅっ

ねん

あっ  
あうっ



出しちゃった…  
幽々子様の中に出しちゃった…

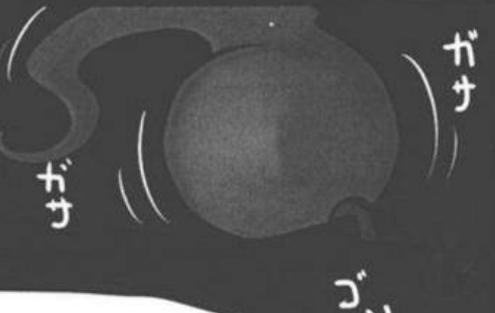


でん

入れただけで出ちゃうなんて  
私ってば緊張しすぎ…



もっといっぱい  
幽々子様と  
交わりたいっ!



まだ夜明けまで  
時間あるわね



ビキッ

幽々子様がっ

幽々子様が...

あっい〜

いけない  
ですからねっ!

はっ！

はっ！

そもそも私が目の前にいるのに  
あんな格好をするなんてっ  
きっとわかっててやってたんでしょ  
私の気持ちを知っててからかってたんでしょっ!

う  
あ  
あ

ずっ

ず  
っ

ず  
っ

びく...



幽々子様が頬を染めてる...

ああ...可愛い...っ

はぁ  
はぁはぁ  
ずこずこ



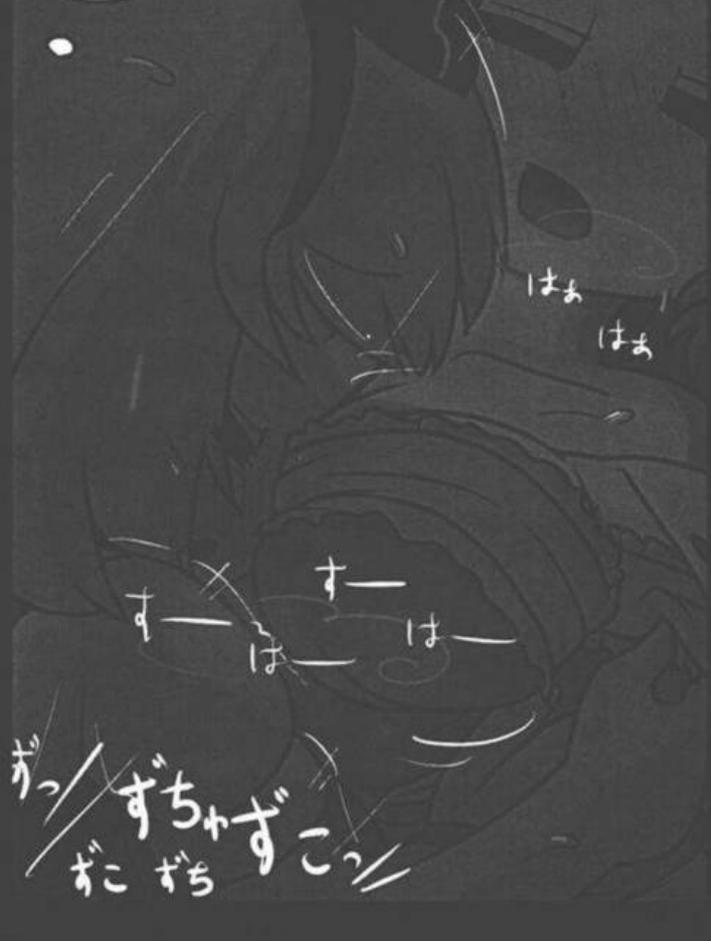
ふっ

はぁ

ゆさ  
ゆさ

幽々子様の香りっ  
きもちいっきもちいっ

もっと幽々子様の素肌を  
感じたいっ!



はぁ  
はぁ

ずこずこ  
ずちゅずこ  
ずち



ばぶっ



ああっ  
また出ちやいそう…!

ぱん、  
ぱん、

ふい♡  
ふい♡  
ふい♡

はあ  
はあ

ぱちゅっ  
ぱん、

私と幽々子様の仲ですものね  
私との赤ちゃんっ  
産んでくれますよねっ!

♡♡

きゅんっ  
きゅんっ

はあ  
はあ

ぬちゅっ♡  
ぬちゅっ♡  
ぬちゅっ♡  
ぬちゅっ♡

幽々子様っいっぱい出しますよっ  
私の愛を受け止めてくださいっ  
沢山たくさん出しますからあっ

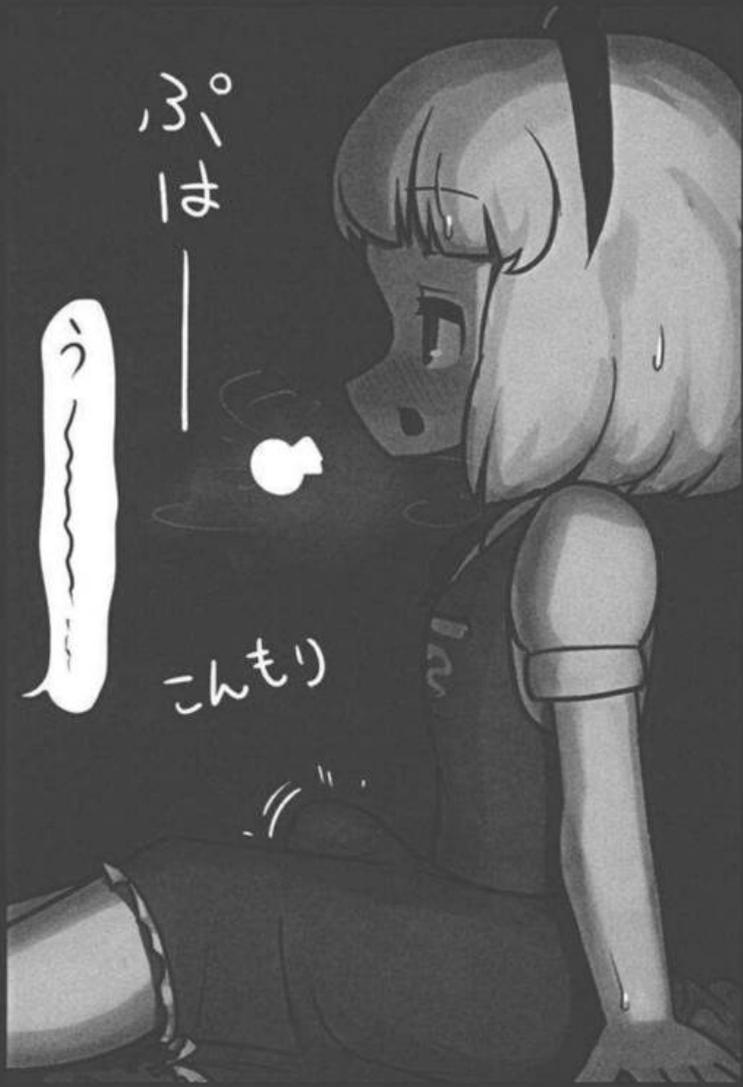
たん  
たん  
たん  
たん

ぱん  
ぱん  
ぱん

ぬちゅっ  
ぬちゅっ







ふ、  
は

う

こんもり

あと一回...あと一回だけだから...  
まだこの夢を終わらせたくないっ



くぐぐぐぐ

あら妖夢  
こんな朝早くに何をして...



うき...

ガァガァ

ガァ



ふあ...  
なんだかとっても  
喉が渴いたわー！...

はち



まあまあどうでしょう! ああ  
しかも中に出したの!? ちょっと妖夢っ  
自分のしたことわかってる!?

だって だって  
ゆゆこさまが!  
ゆゆこさまがあっ!

：それよりも泣きながら  
いきり勃たせてるのは  
どういうことかしら

もーいいわよー…  
過ぎた事は仕方ないもの  
今からお腹押しして出せば  
間に合うかしら…

幽々子さまあ  
もう一度だけ!  
あと一回  
だけですからあ!!  
お願いしますよっ

もう妖夢ったら!  
何寝ぼけたこと  
ニョってろの!  
しっかり  
反省しなさい!

ううっあの丁度直前に  
マジックポーション飲んじやって…  
今でも幽々子様とまた  
交わりたい気持ちでいっぱいで…  
それでもし良かったら…

おわり

ㄥ  
ㄥ  
ㄥ

## あとがき

はじめましての方ははじめまして。  
にんにくと申します。絵を描く時は(仮)。  
今回この本を手にとっていたいただきありがとうございます。  
妖夢が幽々子を愛する本でしたがいかがでしたでしょうか。

妖夢にとって幽々子様の存在は  
「全く血のつながりのない美人義母」みたいなものだと思うんですが  
わけのわからない命令や注意を受けても、給料貰ってなくても  
それでも家出とかせずになちゃんと従ってる妖夢は  
それはそれは幽々子が好きで好きでしょうがないんだと思います。  
それこそずっと一緒に、幸せな家庭を築きたいくらいに。  
ていうか亡霊って子供作れるんでしょうかね。

イメージ通りにしろそうでないにしろ、  
この内容で気に入って頂けたら幸いです。

最後に、色々アドバイス下さった沢山の方々、  
本当にありがとうございました。

## 奥付け

タイトル: 庭師の正夢  
発行 : にんにく畑  
著者 : にんにく(仮)  
発行日 : 2014/08/16  
連絡先 : <http://ninanniku100.blog.fc2.com/>  
印刷 : ポプルス様  
原作 : 上海アリス幻楽団様

※18歳未満の方の購読を禁止します。

※無断転載、アップロードを禁止します。

